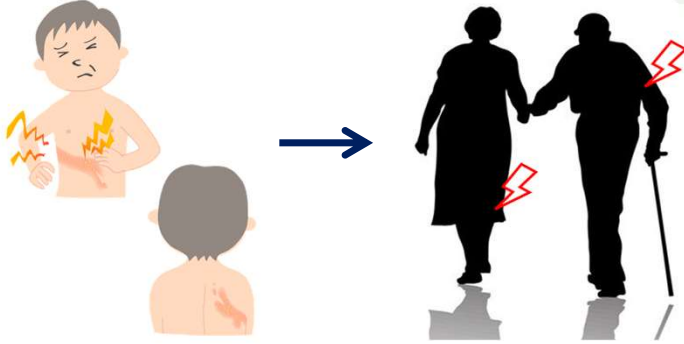


たいじょうほうしん

帯状疱疹の後、ズキズキ・ひりひりとした痛みでお悩みの患者さま

臨床試験へのご協力をお願いいたします

ズキズキ・ひりひりとした痛み 帯状疱疹後神経痛とは



帯状疱疹が無くなった後も続く痛みのことです。

代表的な痛みとして、焼けるような痛みがある、繰り返し刺すような痛みがある、ズキズキ・ひりひり・締めつけられる・電気が走るといような痛みを感じることがあります。

ご高齢の方、女性の方、帯状疱疹の最初の頃の症状が重症の方に多くみられる傾向にある病気です。

当院は、「北里研究所病院」(所在地:港区白金)にて行っている、「帯状疱疹後神経痛患者さまを対象とした臨床試験」に協力をしています
この臨床試験への、皆さまのご参加・ご協力をお願いいたします

臨床試験の目的	現在新たな治療薬として開発中のお薬候補が、病気への効果があること・皆さまに安全にお使いいただけることの確認を目的としています。
ご参加頂く方の主な条件	<ul style="list-style-type: none">✓ <u>3ヶ月以上前にお顔以外の場所に帯状疱疹があり、ブツブツが無くなった後も痛みを感じている18歳以上の方</u>✓ <u>帯状疱疹後神経痛の症状が今回の治験に適している方(担当医師が症状をみて総合的に判断いたします)</u>✓ 心臓・肝臓・腎臓などに重いご病気をお持ちではない方 (他詳細な基準はお申込みいただきました後に確認させていただきます)
来院・入院回数 検査について	<u>日帰り検査来院:3回と、8泊9日間の入院:1回</u> となります 痛みに関する検査を中心に、採血検査などを行います (詳細はコンタクトセンターにてご案内させていただきます)

ご参加ご希望の方・詳しくお話しをお聞きになりたい方

当院までお電話ご連絡をお願い致します

(「帯状疱疹後神経痛試験参加希望」とお伝えください)